(1) 第3種郵便物認可　名古屋 成田山　平成19年9月25日発行

学童席上揮毫大会 開催

（詳細は三面に掲載）

名古屋 成田山

昭和32年10月10日
第3種郵便物認可
毎月1回25日発行

発行所　愛知県犬山市
成田山名古屋別院大聖寺
電話　0568（61）2583(代)
FAX　0568（62）7020
振替　00890-4-19213
http://www.inuyama-naritasan.or.jp/

創刊 昭和29年1月25日 (640号) 平成19年9月25日発行　一部　10円

お子さまの健やかな
成長をお祈りする

七五三まいり

期日　十月六日より十一月三十日まで
（詳細は四面に掲載）

【写真】宮本主監導師のもと、秋の彼岸法要を営みました

教苑

もう一度感じられる幸せを

全日本スキー
ナショナルデモンストレーター
片桐　貴司

私は、スキーの指導者としてスキーの普及活動や手本となるスキーヤーを目指して活動しています。しかし、そのきっかけはスキーから一度、身を引くことでした。

大学までアルペンのスキー選手としてやってきましたが、成績が出るわけもなくただやっていたような感じでスキーに対しての気持ちがなくなっていました。卒業と同時にスキーはやめて違うことをやろうと思いました。

卒業後、一年間アルバイトとそれ以外の時間で英会話学校へ通い翌年、アメリカへ語学留学をしました。今思えば何をしたいわけでもなく、ただアメリカという国を感じたいだけで行ったのかもしれません。

はじめのうちはスキーのことを考えないで生活できることがとても新鮮で有意義に感じました。でも、冬に近づいていくうちにスキーが無性にやりたくなり、もう一度スキーに対する気持ちの高まりを感じました。

なぜそんな気持ちになったかというと、留学前の冬にシーズンも終りに近づいた三月、スキーの上手さを競うスキー技術選手権大会の長野県選手のサポートに行った時がきっかけです。優勝したのは同じ歳のアルペン時代ライバルだった人でした。

アメリカ留学中、ライバルが夢にまで出てきて自分の気持ちを起こしました。語学プログラム途中でしたが帰国を決心しました。

十二月に帰国して、スキーをはいた時は今までにないくらいスキーに対しての楽しさを感じました。今ではそのスキーを職業とし、たくさんのスキーヤーにスキーの楽しさを伝えています。

自分の立場や役割は、ただ楽しく滑っていた以前の自分とは違い、上に立って活動していかなければなりません。一人のスキーヤーとして今年は挑戦したいと思っています。

スキーが出来る幸せをもう一度。

平成19年9月25日発行　名古屋 成田山　第3種郵便物認可(2)

開創五十四周年記念大祭

十一月三日（文化の日）に奉修

ご信徒の皆様には、ご本尊さまのご加護のもと日々無事健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、十一月三日は、午前十一時より大本山成田山新勝寺貫首 橋本照稔大僧正ご親修による記念大法要を奉修いたします。

就いては、年に一度のご勝縁にご参拝いただき、諸願成就のお護摩ご祈祷をお申し込みいただきますようご案内申し上げます。ご信徒皆様の多数のご参拝をお待ち申し上げております。

大祭記念お護摩札
ご祈祷料

一、期　日　十一月三日（祝日）

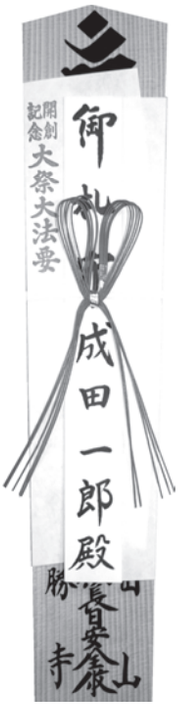
一、ご祈祷時間

午前十一時（記念大法要）

午前九時、午後一時、三時

一、ご祈祷料

一金	三千五百円以上
一金	五千円以上
一金	一万円以上
一金	二万円以上
一金	三万円以上
一金	五万円以上



【写真】大祭記念お護摩札
（一金　五千円以上のお札）

秋の彼岸法要 営む

九月二十三日、弘法堂において宮本主監導師のもと秋の彼岸法要を営みました。

法要には関係物故者のご遺族を始め、地階「霊雲閣」にお位牌を奉祀されるご遺族が多数参列され、読経中は順に焼香いただきご先祖様の冥福を祈りました。

彼岸とは、インドの古い言葉であるパーラミターという語に由来し、到彼岸（彼岸に到る）と訳されます。

私たちが日々暮らす世界を此岸（迷い、苦しみの世界）というのに対し、彼岸は仏さまの世界、つまり悟りの境地を意味します。

この期間はご先祖さまへ手を合わせることによって命の尊さを再確認し、善行（善い行い）を積み彼岸へ往かんとする仏道修行の一週間に当たります。

ほうろく灸お加持

無病息災・ぼけ防止を祈る、ほうろく灸お加持を左記の如く毎月お勤めしております。ぜひご参加下さい。

毎月二十一日
（宗祖弘法大師のご縁日）
九時から三時まで
弘法堂に於いて厳修

岩倉市八剱地区 戦没者慰霊法要

九月九日午後一時、岩倉市の松林寺（住職＝宮本主監）にて岩倉市八剱地区戦没者慰霊法要を営みました。

細萱法教部長を導師に迎え、小島巖信徒総代長を始め八剱地区婦人クラブ、ご遺族が集まって故人の冥福を祈り、これから先このような悲劇を二度と繰り返さないようにと手を合わせ誓いました。

成田山書道会 生徒募集

「成田山書道会」では、日曜日の午前八時三十分から十時まで、毎月四回講師を招いて子供から大人までを対象に書道教室を開催しています。

常日頃から字を書き学ぶ楽しさを身につける意味からも、多数のご参加をお待ちしております。

※詳細は、成田山書道会（〇五六八ー六一ー二五八三）までお問い合わせ下さい。

平成二十年戊子歳 星まつり ご案内

星まつりは、人それぞれが相当する当年星（九星）をまつり、一年間の災いを除き幸せを増長するご祈祷です。

平成二十年の星まつりを十一月一日より受付いたします。

〇ご祈祷料
一金　千円以上

（写真は、千円のお札です）

第四十四回 成田山学童席上揮毫大会

書道の向上発展並びに奨励のために『第四十四回成田山学童席上揮毫大会』を、十月六日に開催いたします。お子様の多数のご参加をお待ちしています。

一、日　時　十月六日（土）
午前八時より十一時三十分まで

一、受　付　午前七時より受付開始

一、会　場　信徒会館一階ホール

一、参加資格　幼、小、中、高校生

一、参加費　無　料

一、課　題　幼　年　はす
小一年　めぐみ
小二年　うきぐも
小三年　月さゆる（楷書）
小四年　夕やけ空（楷書）
小五年　紅葉の谷（楷書）
小六年　天高気清（楷書）
中一年　秋高佳風月（楷書）
中二年　秋高佳風月（行書）
中三年　秋高佳風月（行書）
高校生　山空松子落（自由）
規定半紙縦書き
（会場にて二枚配布します）

一、作品形式　墨は持参。会場での練習なし。

一、規　定　尚、作品は返却しません。

一、成績発表　十月下旬「中日新聞」及び当紙十月号紙上にて発表。

一、表彰式　十一月十日(土)午前十時より同会場にて開催。

平成19年9月25日発行　名古屋 成田山　第3種郵便物認可（4）

お子様の健やかな成長をお祈りする
七五三まいり

当山では無事七五三を迎えられたことをお祝いし、お子様の健やかなご成長をお祈りいたします。
お子様の一生涯の思い出として、ご家族お揃いでお参り下さい。

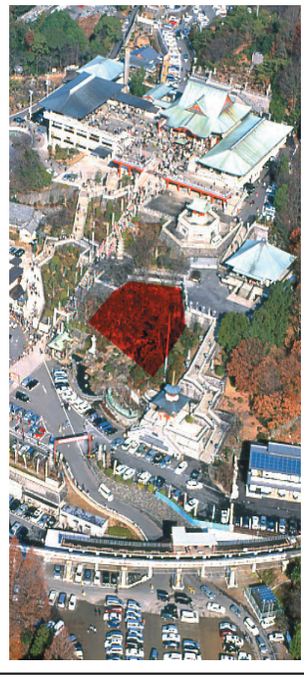
○期　間　十月六日より　十一月三十日
○ご祈祷時間　午前九時～午後三時
○受　付　総受付（本堂右）
○ところ　本　堂（十一月三日は弘法堂）
○ご祈祷料　五千円以上

自動車交通安全ご祈祷
新身代守のご案内

自動車交通安全ご祈祷御守札のうち、五千円以上の御守札に付随する身代守が九月一日より新しいものに変更となりました。【写真】
尚、三千五百円以上の御守札に付随する身代守は従来通りのものとさせていただきます。

開創五十五周年記念事業
ご志納のお願い

当山は、来る平成二十年に開創五十五周年を迎えます。この度の記念事業として、心字池上「憩いの場」造成（写真赤地部分）並びに境内整備の計画を推し進めます。
境内の充実化にご協力いただきたく、玉垣、額石のご志納を賜りますようお願い申し上げます。



◇聖蘭堂玉垣（左写真）　一金　二十五万円也
◇明王門下額石　一金　三十五万円也

◆お問い合わせ　〇五六八（六一）二五八三　信徒課担当　青山まで

(5) 第3種郵便物認可　名古屋 成田山　平成19年9月25日発行

成田山名古屋別院索の会特別企画

大本山成田山新勝寺 開基1070年祭記念大開帳 参拝旅行のご案内

【写真】開基一〇六〇年祭記念大開帳

平成20年は成田山開基1070年にあたり、4月28日から5月28日まで記念大開帳が開催されます　その吉縁に併せ成田山索の会事務局では大本山成田山新勝寺参拝旅行を企画し、今秋より参加者を募集いたします

隅田川遊覧船の旅　1泊2日のお手軽参加コース

5月12日(月)～13日(火)　1泊2日【限定200名　旅行代金:28.000円】

◎コース・日程

5月12日（月）　各出発地～御殿場（昼食）～隅田川遊覧船～ホテル日航成田（泊）

5月13日（火）　ホテル～成田山・新勝寺（大護摩供参拝と境内ご案内）～成田山門前（昼食・ご開帳記念メニューの成田名物膳）～かえり（19:30頃）

世界遺産日光東照宮の旅　2泊3日のゆったりコース

5月12日(月)～14日(水)　2泊3日【限定100名　旅行代金:46.000円】

◎コース・日程

5月12日（月）　各出発地～御殿場（昼食）～隅田川遊覧船～ホテル日航成田（泊）

5月13日（火）　ホテル～成田山・新勝寺（大護摩供参拝と境内ご案内）～成田山門前（昼食・ご開帳記念メニューの成田名物膳）～牛久大仏～鬼怒川温泉（泊）

5月14日（水）　ホテル～日光ろばた漬け（お買物）～日光東照宮（拝観）～日光参道（昼食）～かえり（19:00頃）

平成19年9月25日発行　名古屋 成田山　第3種郵便物認可（6）

索の會だより

役員会開催

伏見口支部

索の会伏見口支部（支部長＝大島春夫氏）では、九月十日成田山信徒会館において、役員会を開催しました。

まずはじめに、大島支部長より挨拶を述べられた後、毎年恒例の秋の成田山団参について協議し、今年は十月十五日に決定しました。

次に、来年五月に予定されている「索の会特別企画」成田山新勝寺参拝旅行の参加について協議され、支部として多数の方に参加を呼びかけることを決定しました。

また、難病者激励募金の参加など、支部活動をこれからも積極的に推し進めていくことを確認しあいました。

山口記

役員異動

丹羽支部

【新　任】

（評議員）大塚芳範
（〃）近藤和義
（〃）酒井久和
（〃）丹羽　勉
（〃）酒井廣治
（〃）古池錠一
（〃）舟橋新介

【退　任】

（評議員）高木宏征
（〃）倉知一弘
（〃）酒井善作
（〃）伊藤錦邑
（〃）佐藤達也
（〃）舟橋富雄
（監　事）丹羽邦彦

金山橋講支部

【新　任】

（支部長）江戸二男
（顧　問）辻　昌三

【退　任】

（支部長）辻　昌三
（副支部長兼監事）江戸二男

布施・愛語
利行・同事

索の会 新入会員芳名

丹羽郡	酒井	廣治
〃	丹羽	勉
大野	正義	
三輪	純一	
江口	義輝	
江戸	満	
江口	清	
宮田	和美	
千田	秀雄	
島崎	和江	
川田	清子	
愛甲	敏次	
近藤	貞夫	
能田	正美	
酒井	武美	
宮本	岳官	
安藤	公	
恵那市	遠山	雄一郎
〃	川村	慎二
〃	藤本	勝幸
〃	堀	悟朗
〃	大内	洋治
〃	伊藤	彰朗
小牧市	社本	浩実
〃	社本	崇志
〃	松岡	和博
江南市	㈱味の魚仙	
	南條　三雄	
〃	安部	宗顯
名古屋市	竹田	陵平
〃	藤井	義士
犬山市	松田	玲子
〃	高木	茂樹
一宮市	河合	洋和
瑞浪市	門野	晴介
岩倉市	齋藤	陽子
春日井市	月岡	達昭

以下は来月号に掲載

成田山索の会 入会のお勧め

犬山成田山のご信徒により「成田山索の会」という外護信仰団体が結成されております。

当会は、ご本尊お不動さまが左手に持つ「索」の功徳である布施、愛語、利行、同事の「四摂の精神」を軸に会員同士が語り合い、親しむ機会を得ようと組織化しているものです。

この「索の会」にご賛同賜り、ご入会下さいますようお勧め申し上げます。

お問い合わせは信徒課「成田山索の会」事務局まで。

大本山成田山新勝寺 参拝旅行のご案内

今月号五面にてご案内の通り、平成二十年成田山開基一〇七〇年祭記念大開帳に併せ索の会事務局では大本山成田山新勝寺参拝旅行を企画し、今秋より参加者を募集いたします。尚、詳細は五面にてご案内しております。たくさんのご参加をお待ち申し上げております。

紙上書道展

犬山中二　田中　志歩
【評】美しい字形で、まとまり良く書けました。

犬山北小六　森本　啓介
【評】伸び伸びとした線で丁寧に書けました。

扶桑東小三　仙田　絢香
【評】一筆、一筆しっかりと元気よく書けました。

八月の大護摩供 修行者芳名

（順不同敬称略）

名古屋市　港トラック成田講
瑞穂市　丸門建設㈱
羽島郡　丸門運輸㈱
〃　㈲丸門
東近江市　滋賀丸門運輸㈱
〃　㈱丸門
名古屋市　山崎製パン㈱
　名古屋工場
〃　住友電設㈱
〃　中部通信システム部
〃　㈱上組
　名古屋支店
　花崎　輝次
〃　高井　公子
岐阜市　名古屋鉄道㈱
　西部土木管理区
〃　川瀬　朱璃
〃　穂積　英一
小牧市　なりた　隆三
〃　㈱ベニホールディングス
多治見市　黒川　歳生
〃　黒川　歳生
豊橋市　夏目　義弘
海部郡　㈱緒方建設
　緒方　武志

交通安全自動車特別ご祈祷 修行者芳名

（順不同敬称略）

岡崎市　三河ボデー㈱
　酒井　裕里子
各務原市　㈱ケニックス

銅版協賛者芳名

（順不同敬称略）

七月

名古屋市　大江　富貴子
〃　酒部　桂一郎
〃　井上　英子
〃　吉田　愛子
丹羽郡　増田　伊之助
〃　増田　京子
〃　増田　勝也
〃　水野　勝司
各務原市　溜尾　松明
〃　溜尾　凱
〃　宮田　亮子
〃　宮田　敏明
〃　宮田　ひとみ
〃　宮田　ひろみ
額田郡　黒宮　弘幸

各務原市　林田　清
〃　林田　法子
〃　林田　真由子
〃　福井　寿子
春日井市　林　喜佐雄
〃　小川　有二
〃　堀場　克彦
一宮市　宮岡　洋
〃　尾藤　寿秀
小牧市　中西　信一
〃　㈱エム・エフ・エス
岐阜市　山田　豊
〃　山田　いく子
四日市市　中村　しげ子
瀬戸市　日比野　恒明
大垣市　安田　治雄
安八郡　岡田　芳弘
刈谷市　総合探偵社
　加藤探偵調査事務所
江南市　栗本　秀春
岩倉市　㈱ソノケミカル
安八郡　三英電子㈱
多治見市　船橋　成一
東京都　大竹　孝宣

八月

名古屋市　小出　義久
〃　浜田　公之
〃　井上　英子
〃　春江堂
　メンバーズ夕鶴

名古屋市　横田　昌史
春日井市　林　喜佐雄
〃　林　眞義
〃　小川　有二
〃　武籐　裕子
〃　林　和子
一宮市　宮永　理恵
〃　上野　正剛
〃　上野　理恵
〃　上野　愛優奈
岐阜市　山田　貴裕
〃　山田　由希子
〃　山田　豊
各務原市　宮本　幸典
〃　福井　寿子
豊明市　野村　禎治
〃　野村　賢二
岩倉市　平　佐織
可児市　稲垣　勝巳
刈谷市　加藤　泰弘
安八郡　三英電子㈱
小牧市　㈱エム・エフ・エス
四日市市　林　晴美
東京都　大竹　孝宣

八月の登山講社

名古屋市　みなと成田講
〃　名古屋成田講
〃　成田山港名古屋講
〃　成田山金山橋講
〃　港トラック成田講
山県市　成田山岐北月参講

おくやみ

成田山索の会

港トラック支部
みなと成田講支部
港名古屋講支部
岐北月参講支部
金山橋講支部
名古屋成田講支部
丹羽支部

大原　菊子さん

索の会名古屋成田講支部員大原菊子さんは、七月十五日逝去されました。

告別式は、七月十八日名古屋市の東海典礼名東典礼ホールにて営まれました。

喪主は大原鉄男氏。

宇佐美　稲子さん

索の会名古屋成田講支部評議員宇佐美稲子さんは、八月二十一日逝去されました。

告別式は、八月二十七日名古屋市の平安会館瑞穂斎場にて営まれました。

喪主は宇佐美孝侍氏。

篠田　初太郎氏

索の会本部役員評議員、中津川支部顧問の篠田初太郎氏は、八月三十一日に逝去されました。

告別式は、九月三日に中津川市のインター斎場にて営まれました。

喪主は篠田敏政氏。

編集室より

七五三とは、子供の成長を祝ってお寺や神社などに詣でる年中行事です。現在では全国で盛んに行われている行事ですが、元々は関東圏における地方風俗であったようです。

また、七五三で欠かせないものは、千歳飴ではないでしょうか？

飴が長いのには、子供達に長生きをして欲しいという、親の願いから長くなっているのです。ちなみに千歳飴は、江戸時代の元禄・宝永の頃、浅草の飴売り七兵衛が売り出したのが始まりとされています。

斎藤記

平成19年9月25日発行

名古屋 成田山

第3種郵便物認可（8）

ホームページ「犬山成田山」

http://www.inuyama-naritasan.or.jp/

高麗犬一対

三十六童子

聖蘭堂

当山ホームページ「犬山成田山」では、各種ご祈祷札・お守りを始め、年中行事のご案内をいたしております。

ぜひ、ホームページをご活用いただき、当山との御縁をより深く感じていただけますようご案内申し上げます。

秋の彼岸法要

営む

九月二十三日、貞照寺（住職＝宮本主監）において、ご先祖さまを始め一切の精霊を供養する秋の彼岸法要を営みました。

当日は祝日とあって、大勢の参拝者で賑わい、法要後は各々墓前、子育て・水子地蔵尊奉安所へ足を運ばれ、香を手向け供養の誠を捧げられました。

NHK人気ドラマ『春の波濤』再放送開始

日本女優の祖、貞照寺開山川上貞奴女史を主人公に波乱の生涯をテーマにしたNHK大河ドラマ『春の波濤』が、本年十一月よりスカイパーフェクTVにて再放送されます。

川上貞奴を女優の松坂慶子さんが、川上音二郎を俳優の中村雅俊さん、福沢桃介を風間杜夫さんが熱演され、放送当時は大変人気を博しました。ぜひご覧下さい。

登録有形文化財
諸芸上達・芸能の寺
成田山貞照寺

各務原市鵜沼宝積寺町
5－189
電話（058）384－0202
http://www.inuyama-naritasan.or.jp/

貞照寺志納者芳名

各務原市　各務原市文化財を守る会

〃　安達重厚

岐阜市　井上美智子
名古屋市　四方忠雄
四日市市　平野晴美
磯谷裕子

名古屋成田山紙賛助購読のお願い

当山では大護摩供ご修行や玉垣ご志納等によりご縁を結ばれたご信徒と、団体参拝された皆様に本紙をお送りさせて頂いております。

ご信徒皆さまには、引き続きご愛読頂きますようお願い申し上げます。

尚、購読料は一年間送料込みで一千円です。

奉納のぼり　一本
一金　二千円以上

写経会

十月二十八日
（第四日曜日）